

香川大学教育学部からの出前講座④（3年） を実施しました

9月24日、香川大学教育学部から坂井聡先生をお招きし、「障害があるってどういうこと？— 障害？障がい？障碍？しょうがい？—」というテーマで、教育創造コースの3年生にご講義いただきました。坂井先生の講演は1年次に学年全員で聞いたことがあります。しかし、今回は「みんなが担任しているクラスで…」という過程でお話していただき、教員になった時に大切にすることについて思いをはせることができました。



- 問1 あなたに障害はありますか？
- 問2 障害のある人とはどのような人のことでしょうか？
- 問3 自立とは何ですか？
- 問4 あなたは自立していますか？
- 問5 障害を乗り越える、克服するということはどういうことだと思えますか？

これらの問いに対しての答えを、1時間の講義を通して教えていただきました。また、何ら



かの生きづらさを感じている児童・生徒に対して先生ができることを教えていただきました。それは、坂出高校のクラスの中でも今できることです。必要な技術は、集団を共にする人々と「コミュニケーション」をとりながら、集団の中でどうやってその人を受け入れるかという「社会性」と、あの子はどう思っているのか、あの子は何を言いたいのかという「想像力」です。

教師として実践する日はまだまだ先ですが、その日を夢見て日々の受験勉強に頑張りたいと思います。

本日は、ありがとうございました。

